

講師紹介



弘中泰雅氏 (農学博士、水産学修士)

食品産業生産性向上フォーラム企画検討委員長
テクノバ株式会社代表取締役
日本生産管理学会 理事、日本穀物科学研究会理事

専門分野：2年で20%生産性向上を目標に全国の多様な食品工場の生産性向上に取り組む。「食品工場の生産性2倍」など食品工場の生産性向上に関する著書多数。
Mail: hironaka@technova.ne.jp HP: http://www.technova.ne.jp/



永坂彰啓氏

i Smart Technologies 株式会社 CMO

2007年旭鉄工株式会社入社 営業部所属で主にトヨタ自動車株式会社を担当。
2017年コンサル事業部に異動 i Smart Technologies 株式会社との連携。



高本治明

一般社団法人日本ロボット工業会 客員研究員

経済産業省「ロボット導入実証事業」事務局の実務責任者を3年間、「システムインテグレート育成事業」事務局の実務責任者を1年間担当し、400件に及ぶ最新ロボット導入事例に触れる。FA・ロボットシステムインテグレート協会設立準備事務局も担当。



赤塚秀孝氏

株式会社神戸屋 東京工場 工務課 係長

工学部精密機械工学科卒。神戸屋に入社以降、機械及び付帯設備メンテナンスに従事し、設備の故障修理、生産性向上の改善活動、働きやすい環境づくり、危険個所の撲滅、省エネ・省人化活動、装置開発設計から作成など、幅広く工場内全ての機械に精通しております。



青木伸輔氏

株式会社オフィスエフエイ・コム General Manager
株式会社FA.Regalo 代表取締役

電気・機械・制御からソフトウェアまで現場の自動化に必要なあらゆる工程に精通するとともに、ほぼ全メーカーのロボットに対応可能な国内でも貴重な独立系ロボット Sier。



□■□ 今後の食品産業生産性向上フォーラムの開催予定はこちらをご覧ください。

<http://robo-navi.com/foodforum/index.html>



QRコード

主催：農林水産省

後援：一般社団法人日本生産管理学会

実施：一般社団法人日本ロボット工業会 TEL：03-3434-2919 FAX：03-3578-1404

Mail：takamoto@jara.jp (担当：高本)

第6回食品産業生産性向上フォーラム in 仙台

プログラム・プレゼンテーションガイド

開催日時：

2018年(平成30年)9月3日(月)

13:00～18:00(開場12:30)

開催場所：

TKP ガーデンシティ仙台

開催趣旨

昨今、食品製造業の人手不足・人材不足の問題が深刻化しており、生産性の向上が急務となっています。しかしながら、どのように生産性を向上させ、またそのための課題にどのように取り組むかを各企業が独力で見つけ出すのは非常に難しい状況です。そこで、農林水産省では、食品製造業の生産性の向上に関する専門家の講演、実際に生産性向上に取り組む現場の事例紹介、生産性向上を目指す支援業者(メーカー等)のプレゼンテーション、講演者や支援業者との交流等を内容としたフォーラムを開催致します。

プログラム

13:00-13:15 開催主旨説明

農林水産省食料産業局審議官 渡邊 厚夫

13:15-14:30 基調講演

「食品製造業の生産性低迷の原因と打開策」

弘中泰雅氏(食品産業生産性向上フォーラム企画検討委員長)

「1時間で始めるスマートファクトリー化」

永坂彰啓氏(i Smart Technologies 株式会社 CMO)

「食品産業における機械化・ロボット化の現状とポイント」

高本治明(一般社団法人日本ロボット工業会)

14:30-15:10 生産性向上に向けた先進事例紹介

株式会社神戸屋、株式会社オフィスエフエイ・コム

15:10-15:30 農林水産省よりお知らせ

15:30-17:30 生産性向上支援事業者によるプレゼンテーション及び交流会

(工程改善、意識改革、IT活用、機械化自動化等による食品製造業生産性向上を支援する事業者によるプレゼンテーション)

MJMG、エリオス、オムロン、CKD、シナプスイノベーション、ニチワ電機、農研機構、バイナス、パナソニック、妙徳

18:00

閉場

農林水産省

プレゼンテーション 企業情報

容器供給及び麺取り作業、の課題と「容器供給装置」の導入効果

株式会社エリオス

省力化装置の設計・製作・販売

コンビニやスーパーに日配調理麺を納入するベンダー様は、専門のスキルが必要な容器供給及び麺取り作業、に従事する人材確保に苦慮されている。本装置は、当社独自の機構により多品種の容器取出しを可能にし、且つ新たな容器にも対応する「容器供給装置及び麺取り装置」であり、ベンダー様の設置環境にカスタマイズし、課題解決とスループットの向上を実現します。



- 住所：〒989-1501 宮城県柴田郡川崎町前川字北原 10-1
- 問合せ先：企画営業室 顧問 相澤 幸志
- 電話番号：0224-84-2379
- E-mail：aizawa_amc@yahoo.co.jp
- URL：http://www.eriosu.com/

IoT 対応次世代生産管理システムのご紹介

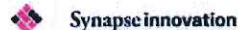
株式会社シナプスイノベーション

ソフトウェア

食品製造業をはじめとして、プロセス生産に最適な生産管理システムをご紹介します。

各種製造装置・ロボット・センサ類から取得したデータを弊社 HITHub(IoT 基盤) を介して、生産管理システムや基幹システムと連携出来ます。

HACCP CCP(重要管理点) 管理に有用です。



- 住所：〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-2-2 近鉄堂島ビル 20F
- 問合せ先：AI&IoT 事業戦略室 市川 裕則
- 電話番号：06-6343-1212
- E-mail：contact@synapse-i.jp
- URL：https://www.synapse-i.jp/

人手不足を生産性向上で解消

パナソニック株式会社 ナレッジサービス推進室

コンサルティング

人材不足は生産性向上で乗り切りましょう。現場にはびこるムダを取り除き本来の実力を最大発揮。当社がこれまでに培った「技術・ノウハウ・知見」を活かして、貴社の体質強化と事業成長を全力で支援します。貴社社員主体の現場改善で「社員自らが考え、行動し、人が育ち、活動が定着する」。そんな魅力ある強い会社を実現しませんか。



- 住所：〒540-6302 大阪市中央区城見 1-3-7 松下 IMP ビル 2F
- 問合せ先：ナレッジサービス推進室 営業総括 斉藤 猛
- 電話番号：06-4790-0104
- E-mail：knowledge@ml.jp.panasonic.com
- URL：http://www.panasonic.com/jp/business/knowledge/

食品業界ロボット導入最新事例

株式会社オフィスエフエー・コム

ロボット Sier

100名以上の技術者が在籍+国内7工場・海外4拠点の自社製作工場を持ち、機械設計から装置製作・電気ソフト制御・上位系ソフトウェアまでのFA-IT一括提案が可能。創業20年で国内外2000工場以上の自動化を実現し、現場の自動化に必要なあらゆる工程に精通するとともに、ほぼ全メーカーのロボットに対応可能な国内でも貴重な独立系ロボット Sier。



- 住所：〒329-0216 栃木県小山市橋木 293-21
- 問合せ先：General Manager 青木 伸輔
- 電話番号：080-8122-0710
- E-mail：s.aoki@office-fa.com
- URL：www.office-fa.com/

外食・中食産業の省人化と生産性向上

ニチワ電機株式会社 仙台営業所

厨房機器メーカー

業務用電気厨房機器専門メーカー。国産第一号のスチコンを開発した技術により、別々の料理を同時に仕上げる混流生産方法を開発。またモノの移動運搬を自動追従、自動走行するシステムや、光熱費削減の置換換気空調システムも製品化。農水省、厚労省高度化 HACCP 認定は12施設、コンサル実績があり、調理工程設計から、一級建築士事務所としてもご提案致します。



- 住所：〒981-0915 宮城県仙台市青葉区通町 2-17-5
- 問合せ先：仙台営業所 所長 早坂 勇樹
- 電話番号：022-717-3191
- E-mail：y-hayasaka@nichiwadenki.co.jp
- URL：http://www.nichiwadenki.co.jp/

自動化省人化に向けたロボット導入での真空吸着ハンドリング

株式会社妙徳

空気圧機器メーカー

(株)妙徳は、真空発生器、真空吸着パッドのメーカーとして、50年以上にわたり各種産業で御使用頂いております。食品産業、食品工場向けの真空機器及び、関連するロボットに対応する真空吸着の選定が可能です。自動化及びロボット導入の際に、必ず課題となる『物を掴む』『物を搬送する』に関してベストなご提案をさせていただきます。



- 住所：〒146-0092 東京都大田区下丸子 2-6-18
- 問合せ先：営業部 営業部長 国松 孝行
- 電話番号：03-5741-7021
- E-mail：myotoku_inquiry@convum.co.jp
- URL：http://www.convum.co.jp

1時間で始めるスマートファクトリー化

i Smart Technologies 株式会社 コンサルティング

汎用センサーを用いて、簡単・低コストでIoT化を実現。

生産状況を見える化してカイゼンにつなげた当社の取り組み及びそのシステムについてご紹介します。



- 住所：〒447-0035 愛知県碧南市中山町 7-26
- 問合せ先：マーケティング部 岡田 元輝
- 電話番号：0566-93-5100
- E-mail：info@istc.co.jp
- URL：http://istc.co.jp/

人手不足や技術継承等の食品製造現場の課題解決策をご提案

オムロン株式会社

ロボットメーカー

弊社はロボットのみでなく、その前後工程も含めた自動化提案で食品製造業のお客様の人手不足対策への解決策をご提案します。例えば、食品の焼き温度調整(温度制御)〜整列搬送(コンベア制御)〜良否検査(画像センサ)〜トレー・袋詰め(ロボット)等、従来人手に頼らざるを得なかった工程の自動化をご提案、また品質・稼働データの活用によりお客様の生産性向上に貢献します。



- 住所：〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 1-9-1 19F
- 問合せ先：第3営業統括部東日本営業課(仙台) 洲澤 享
- 電話番号：022-265-0572
- E-mail：toru_suzawa@omron.co.jp
- URL：https://www.fa.omron.co.jp/

農研機構の食農ノウハウを活用しませんか?

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

研究機関

農研機構は、日本の農業・食品産業の発展に向けた技術開発を担う研究機関です。遠近未来の農業・食品産業における食糧安定供給、地域農畜産物活用等に向けて、研究開発・成果普及に取り組んでいます。様々な品種の農畜産物の加工適性、多種多様な食品の特性等、食品加工操作の最適化に不可欠な基盤情報及びノウハウを蓄積していますので、是非お役立てください。



- 住所：〒305-8517 茨城県つくば市観音台 3-1-1
- 問合せ先：食農ビジネス推進センター (ABIC) 山本 和貴
- 電話番号：029-838-6993
- E-mail：kazutaka@affrc.go.jp
- URL：http://www.naro.affrc.go.jp/index.html

IT 利用による業務のムダ取り ～作業日報をその場で入力。集計転記を排除～

株式会社エムジェイ・エムジー コンサルティング

生産性向上を実現するためには、物づくり改善と合わせて物づくりを管理する生産管理業務の効率化が必要です。

この効率化を業務改善(必要に応じてシステム利用)指導をPDCA管理サイクルのスピードアップを中心に活動しています。



- 住所：〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4F
- 問合せ先：代表取締役 生産管理コンサルタント 清水 秀樹
- 電話番号：090-8104-0177
- E-mail：shimizu-hideki@mjpg.co.jp
- URL：http://mjpg.co.jp

新方式助力装置パワフルアーム 空気圧で重量物の搬送をアシスト

CKD 株式会社

空圧機器メーカー

「働く人のために」をコンセプトに、職場での作業負担軽減と作業者の安全確保に貢献する「ヒューマンアシスト製品」です。下からのアクセスを可能にした新しい方式の助力装置で、多軸仕様で折りたたみ格納が得意なコンパクト。用途や場所に合せて最大3軸まで自由な組み合わせが選べ、より高く、より遠くへの重量物搬送が可能になります。女性やシニア活躍職場の実現、多人数作業の改善、生産性向上に貢献します。



- 住所：〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央 4丁目 1-5
- 問合せ先：CKD 仙台営業所 所長 谷口 伸儀 SAKAE 泉中央ビル 401
- 電話番号：022-772-3041
- E-mail：n-taniguchi@ckd.co.jp
- URL：https://www.ckd.co.jp/kiki/jp/

食品業界の自動化事例紹介

株式会社バイナス

ロボット Sier

株式会社バイナスは、個体差、掴みにくいワークをビジョンカメラ、エンドフェクタを駆使して高速で高精度にワークの仕分け、整列の自動化を実現するロボットアプリケーションが得意なシステムインテグレーターです。また最近では農業分野の収穫後の野菜の加工、箱詰めなど新たな市場にロボットの導入を提案しております。



- 住所：〒490-1312 愛知県稲沢市平和町下三宅藪池 917-2
- 問合せ先：営業部 川口
- 電話番号：0567-69-6981
- E-mail：kawaguchi@bynas.com
- URL：http://bynas.com

プレゼンテーションスケジュール

- 15:40-15:52 株式会社シナプスイノベーション
- 15:52-16:04 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究所
- 16:04-16:16 パナソニック株式会社 ナレッジサービス推進室
- 16:16-16:28 株式会社エリオス
- 16:28-16:40 CKD 株式会社
- 16:40-16:52 株式会社妙徳
- 16:52-17:04 ニチワ電機株式会社 仙台営業所
- 17:04-17:16 オムロン株式会社
- 17:16-17:28 株式会社バイナス



第3回食品産業生産性向上フォーラムの様子